



和歌山大学災害ボランティアステーション むすぼら

2021年3月11日に発足した和歌山大学災害ボランティアステーション、通称『むすぼら』。『むすぼら』とは「結ぶ」と「ボランティア」という単語の組み合わせであり、和歌山弁の勧誘の助動詞「ら」としての「結ぼら」=「結びましょう」という意味も含まれています。今回、新入生歓迎オリエンテーションにおじゃまして、メンバーのみなさんにお話をうかがってきました。

災害に強い
人材の育成

地域の課題に気づき、その解決に向けて学生の活動を支援する「紀伊半島価値共創基幹 Kii-Plus」という和歌山大学の取組の一つとして、常設の災害ボランティアステーションとしてスタートした「むすぼら」。



体験会で新聞紙を使った容器づくりに取り組む和大学生

学生・教職員を問わず、和歌山大学のすべての構成員に向けて、災害ボランティアに関するさまざまな情報・知識・スキルを発信。平時から災害に対する意識を高めながら、有事の際に対応できる実践力を鍛えています。

学生たちの自主性から



団体ロゴの入ったのぼり

むすぼら発足時は、コロナ禍ということもあり、思うように活動できなかったこともあって、オンライン会議システムを利用したりすることで知識を共有してきました。折を見ながら、焚火・防災食・ポリ袋クッキング・新聞紙を使ったお椀づくり・防災カードゲームなどの体験会を開催するなど身近で実践的な活動に移ってきました。

2021年に起きた紀ノ川にかかる水管橋崩落による和歌山市北部エリアの大規模な断水時には、メンバーの呼びかけで支援活動に参加。ボランティアのやりがいを感じつつ、断水だけでも大変なのに、その他ライフラインや交通の断絶があった場合にもどうしたらいいのか、どうするべきなのかという想定にも繋がったそうです。



むすぼらメンバーのみなさん

す。

同じ意識をもった仲間たちと一緒に

と、子ども向けの防災イベントにも積極的に参加、クイズや避難グッズ製作の体験会を開催してきました。その一環としてオリジナルの防災かるた作りに着手。学内で読み札の標語を募集したところ200を超える標語が集まりました。そのなかからSNSでの投票などを経て44まで絞り、メンバーで絵札イラストを描き完成。地元の人や特産品、方言を盛り込み、和歌山らしさを感じられるこの防災かるたは子どもたちだけでなく、保護者にも「覚えやすい、タメになる」と好評です。

(阪口晃彦)



和歌山大学災害ボランティアステーションむすぼら
和歌山大学 東3号館(教育学部棟)1F南103号室
学生オープンスペース Kii-Labo
メール musubora@ml.wakayama-u.ac.jp
Twitter https://twitter.com/musubora_Wadai

みなさんの「地域を元気にする」活動を応援します！

和歌山県 NPO サポートセンターをご利用ください

和歌山ビッグ愛9階にある和歌山県 NPO サポートセンターは、県民のみなさまの公益的な活動を総合的に応援する施設です。ご利用をお待ちしています！



◀カラー印刷機
ポスタープリンタ▶

どちらも利用団体登録が必要です。公益性のある取り組みに関する印刷に限らせていただいております。



ご利用いただける団体

和歌山県内で NPO 法人、NPO・ボランティア団体、公益社団・公益財団法人、一般社団・財団法人などの組織形態で、公益性のある活動をおこなっている団体。

※ご相談や情報収集は個人・企業の方でもご利用いただけます。

ご相談

窓口・メール・オンライン等で承っております。来所の場合はご予約ください。

- ▶ NPO 法人の設立・運営(定款変更や事業報告、役員変更等)にまつわる実務
- ▶ NPO・ボランティア団体の運営実務
- ▶ 企業の社会貢献活動等のパートナーとしての NPO 法人等のマッチングなど

情報収集・発信

- ▶ NPO・ボランティア団体等によるイベント情報の収集と発信
- ▶ 助成金をはじめとした各種支援情報
- ▶ 法律に基づく NPO 法人の情報公開書類の閲覧・縦覧

各種事務機器

カラー印刷機、ポスタープリンタなどをご利用いただけます(一部を除き、実費負担が必要です)。

会議室

会議室を無料でご利用いただけます。

※会議室は和歌山県男女共同参画センター「りいぶる」、和歌山県青少年活動センターとの共用で、申込み受付と管理は男女共同参画センターが担当しています。

情報ブログ・メールマガジン

当センターに届いた情報はブログ(随時更新)、メールマガジン(毎月2回配信)で発信しています。

イベント情報は
こちらから



メルマガ配信
登録はこちら
から



和歌山県 NPO サポートセンター

和歌山市手平 2-1-2 和歌山ビッグ愛 9 階
受付時間: 9:00 ~ 20:50 (日曜は 17:30)
休館日: 月曜・祝祭日・年末年始
TEL 073-435-5424 FAX 073-435-5425
E-mail info@wakayama-npo.jp
和歌山県 NPO ホームページ「わかやま NPO 広場」
<https://www.wakayama-npo.jp/>

和歌山市 NPO・ボランティア推進協議会だより

第2回 有吉佐和子記念館こども落語

日程 5月7日(日) 10:30~11:00
場所 和歌山市立有吉佐和子記念館(和歌山市伝法橋南ノ丁9)
定員 10名
内容 こども落語(ロボット亭キック・ロボット亭パンチ・虹色亭火花)
参加費 無料
主催 わかやま楽落会(katoku0716@outlook.jp, 090-9864-1344)

まちなか有機野菜栽培教室

日程 5月17日(水) 18:30~20:00
場所 和歌山市地域フロンティアセンター(フォルテワジマ6階)
定員 20名(事前申込必要・当日定員に余裕があれば参加可)
内容 夏野菜の有機栽培(玉ねぎ、トマト、キュウリなど)について
参加費 500円(資料代等)
主催 わかやまイネ!プロジェクトまちなか百姓養成塾チーム
(090-1156-6799, waiprojimu@gmail.com)

第19回 旧中筋家寄席

日程 5月20日(土) 13:30~13:00
場所 旧中筋家住宅(和歌山市禰宜)
定員 25名
内容 こども落語(ロボット亭キック・ロボット亭パンチ・駿河屋羊羹・金遊亭遊呂・百舌鳥枯坊)
参加費 無料(旧中筋家住宅入館料100円が別途必要)
主催 わかやま楽落会(katoku0716@outlook.jp, 090-9864-1344)

【このコーナーでは、和歌山県 NPO・ボランティア推進協議会加盟団体の主催イベント等の内容を不定期にお知らせしています】